

対戦前に必ずお読みください。

おおるりカップにおけるセルフジャッジのやり方

1. セルフジャッジとは、対戦者以外の第三者を審判とせずに対戦者同士でジャッジする方式である。
2. 自分がジャッジできるのはネットより手前側（自分側）のコートに落ちたボールだけである。ネットの向こう側（対戦相手側）のコートに落ちたボールは対戦相手のみがジャッジできる。
3. 大きな声で「アウト」、「イン」をコールし、相手にはっきり伝わるようにする。
4. ライン付近にボールが落ちてアウトかインかを明確に判断できなかった場合は、相手に有利になるようにジャッジする。
5. セルフジャッジはお互いの良心に基づいてジャッジするものであり、決して自分に有利になるようにジャッジしてはならない。これを守れない場合は「おおるりカップ」に参加できないものとする。
6. 試合中にジャッジが原因でトラブルが発生してお互いに納得することのできない状況になってしまった場合は、試合を中断して第三者を審判とし、お互いが納得するスコアから試合を再開する。
7. 前項6でも解決できない問題が生じた場合は、元八王子ピククルボールクラブ（大会実行委員長 岩下、若しくは、担当 鎌田）へ問い合わせること。

<以下余白>